

2010信越地方 ARDF競技大会@新潟県見附市

2010.05.23



2010年5月23日(日)
於 新潟県見附市

安島 巧

緊急連絡先

初めに

このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

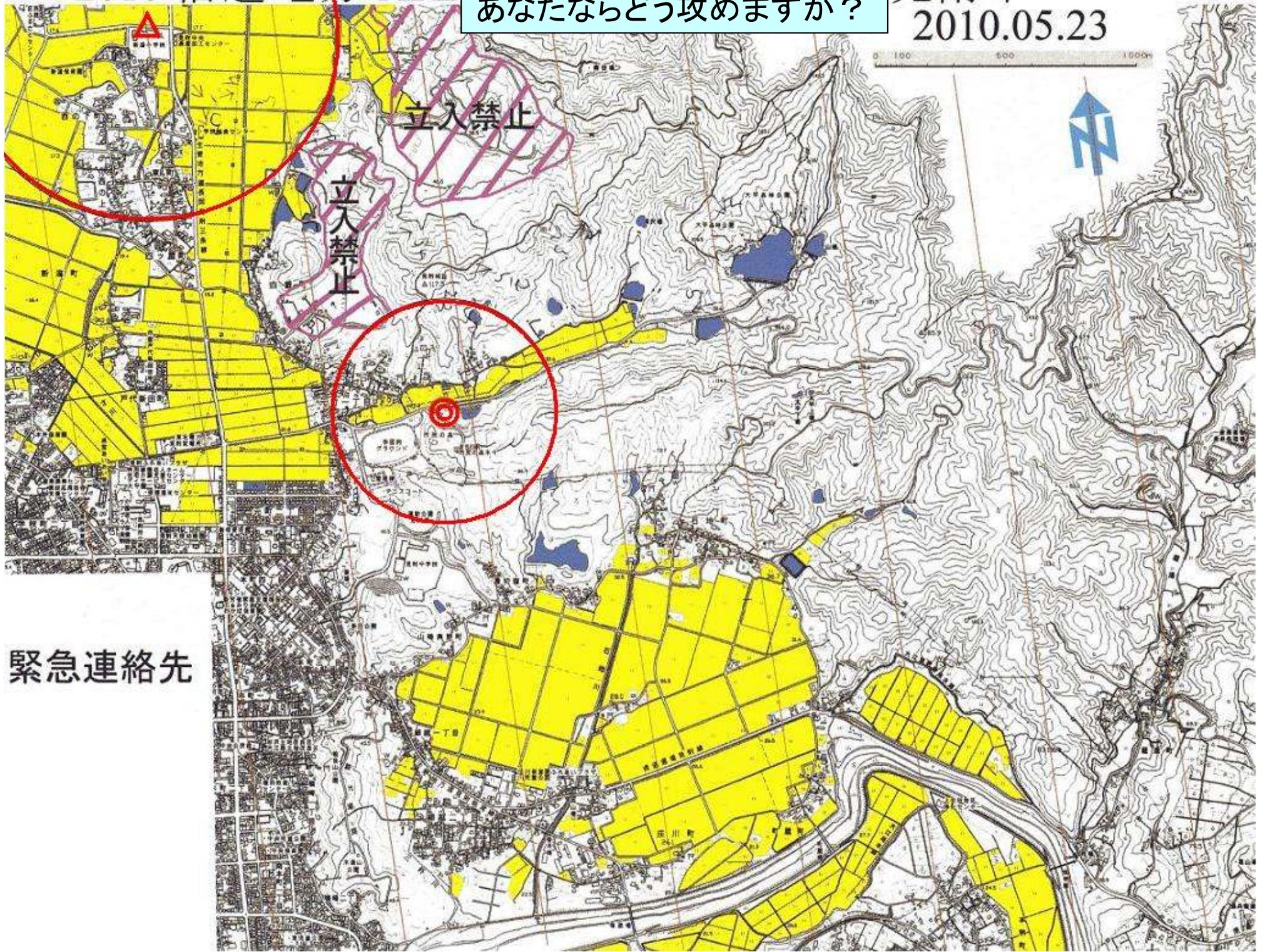
従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さん役に立てられればと思って作成いたしました。

2010 信越地方 ARDE 立入禁止 見附市

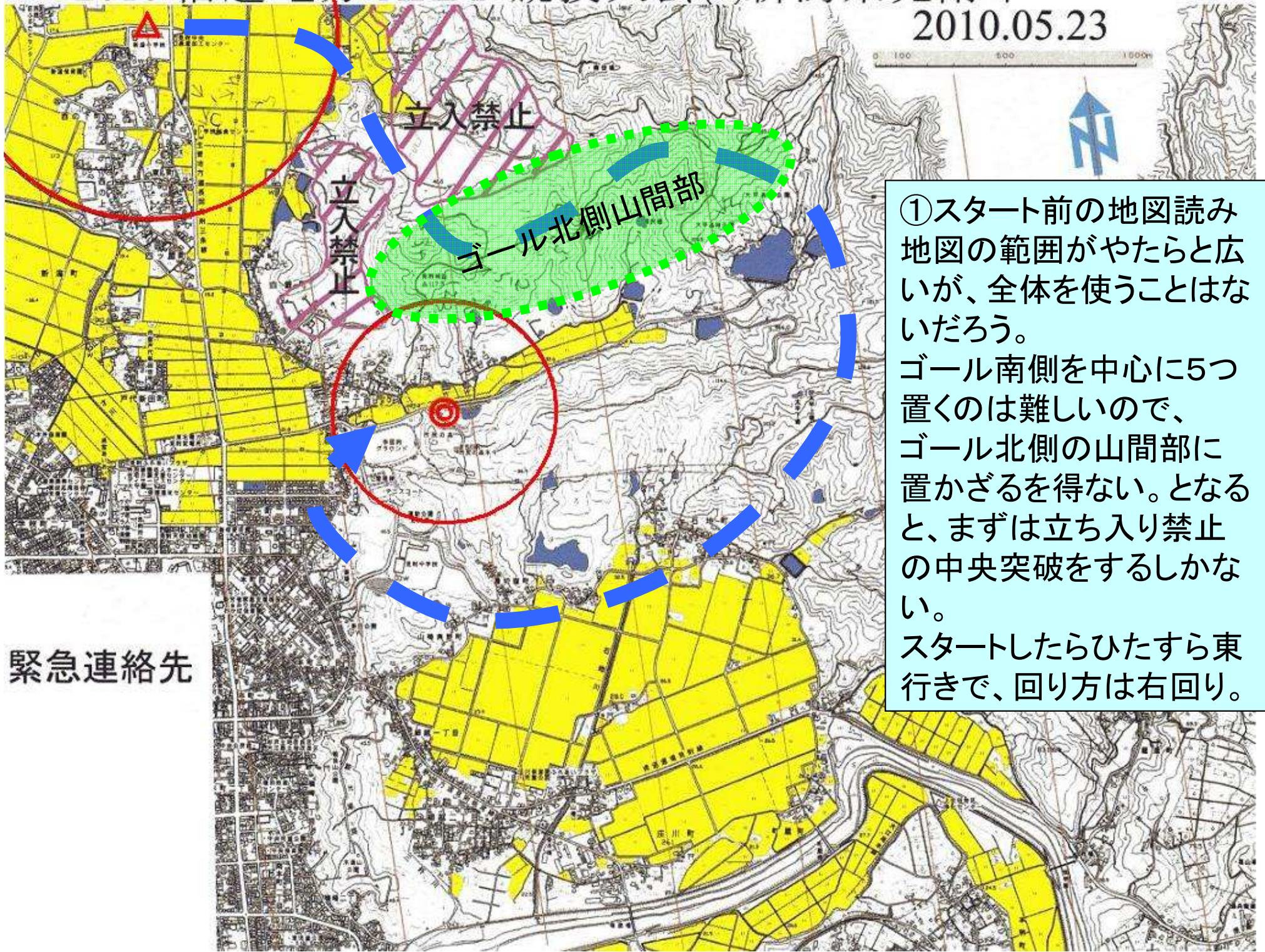
あなたならどう攻めますか？

2010.05.23



2010 信越地方 ARDF 競技大会@新潟県見附市

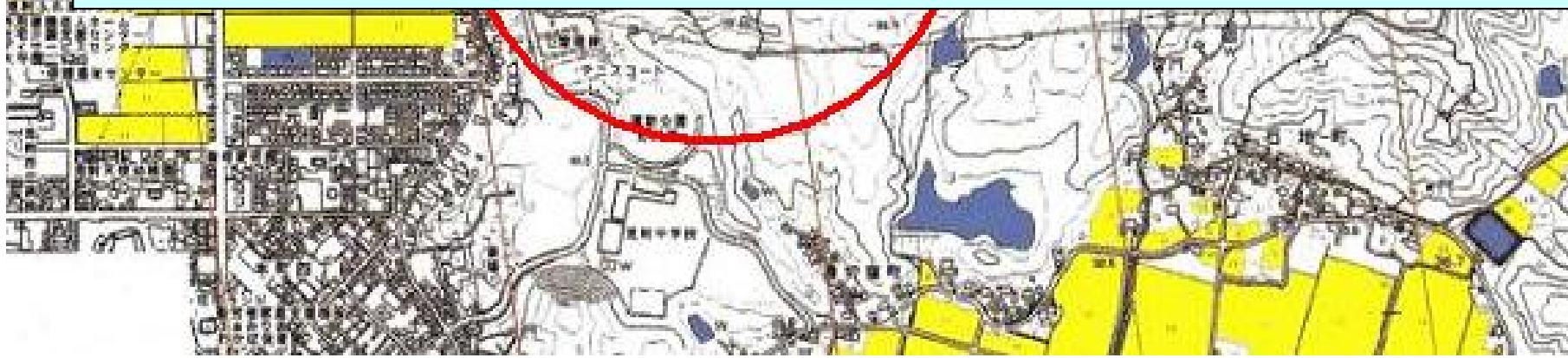
2010.05.23





②国道

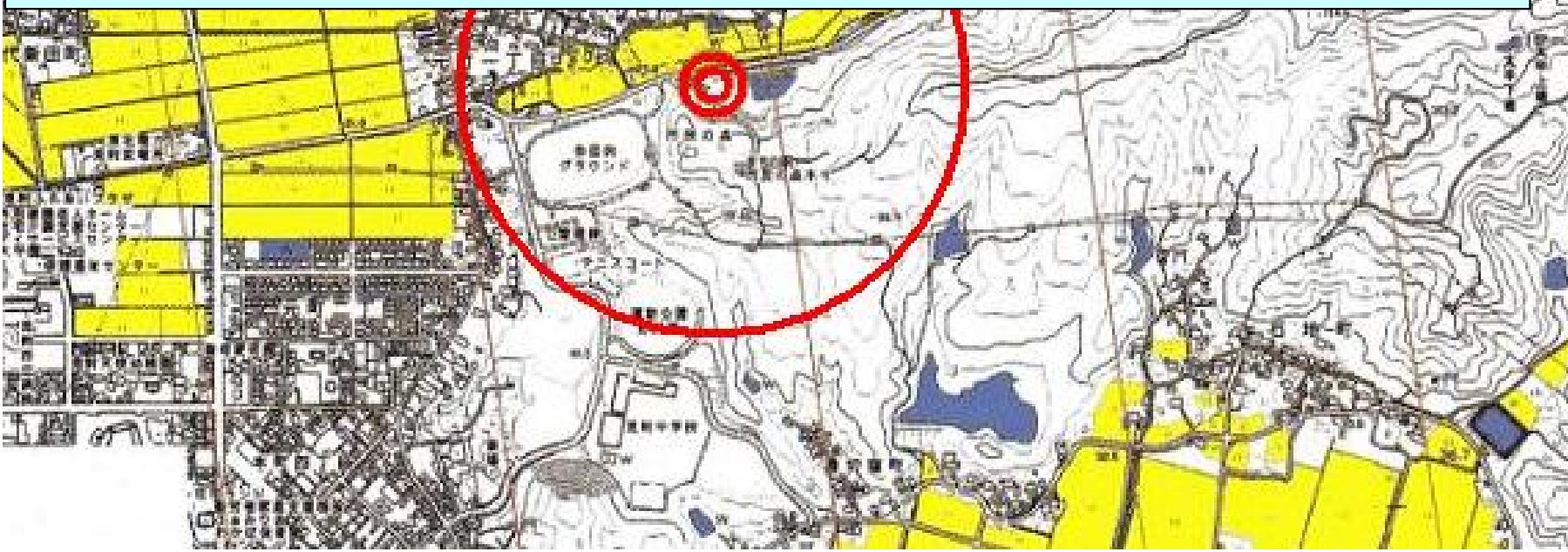
今回は一番スタートなので、前方に競技者はいない。国道に出たところで、赤信号。待っている間に少し探索する。どれも強くなく、遠い。一緒にスタートした人々はみんな南へ向かってしまっている。それにしても信号が変わらない。よく見ると押しボタン式だった。やられた。がっくりきて自分も南下する。

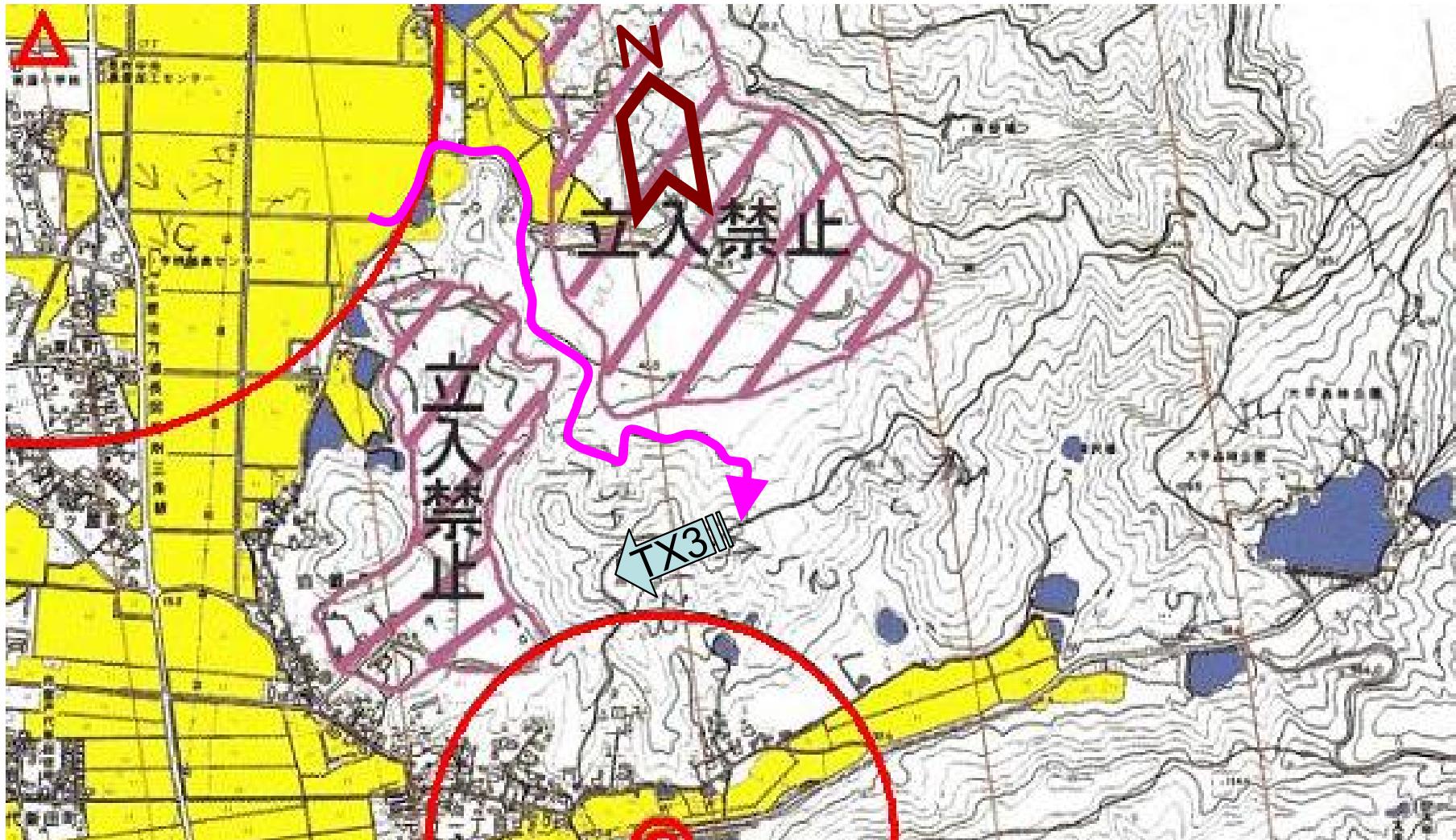




③初心忘るべからず

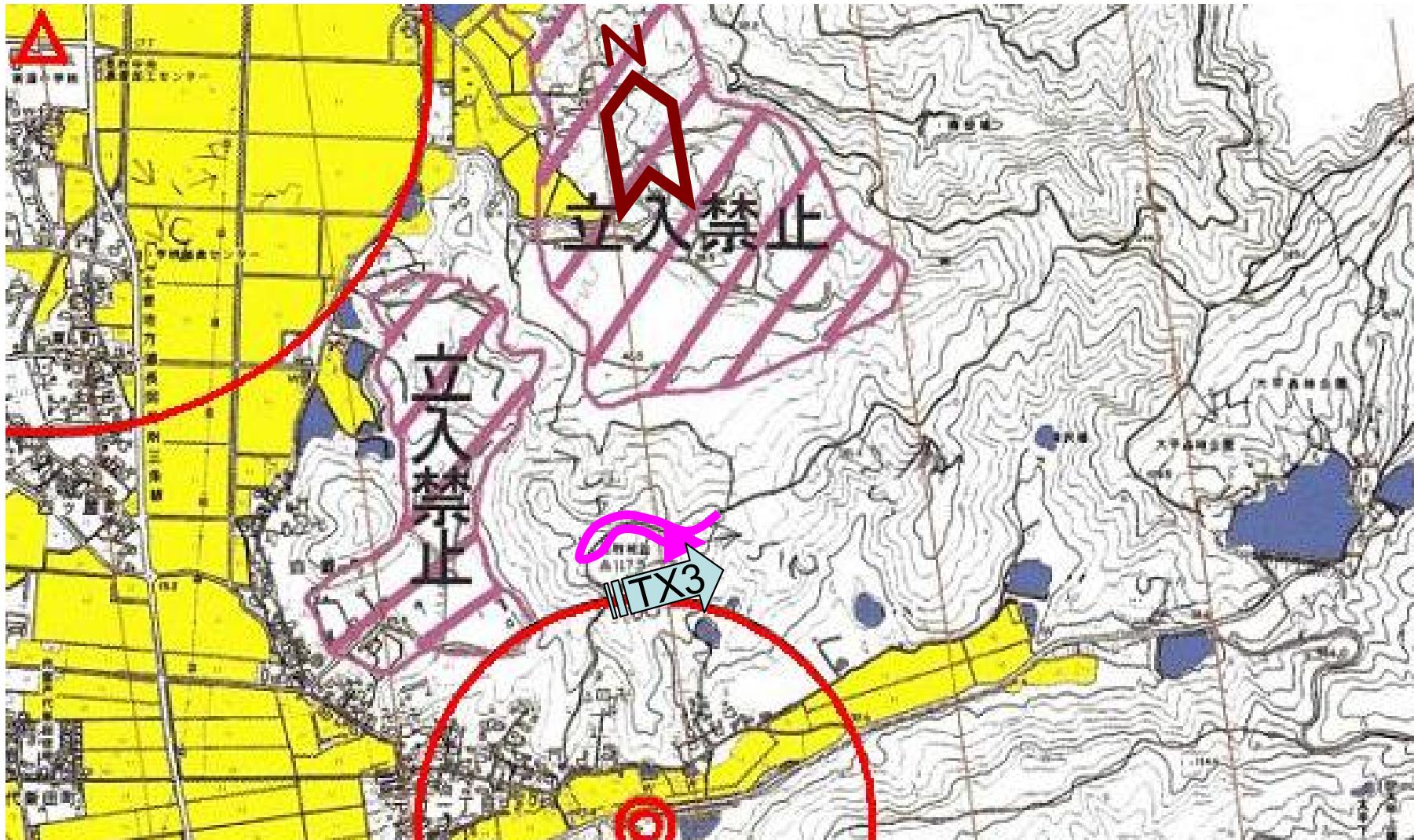
南下し始めて、やはりゴール北側の山にTXがあることがわかる。初心を思い出して、当初のコースに修正する。平行している当初の東行き道路に次の組の人が走っているのが見える。ブルーのOさんだ。その200m位後ろに黄色のOさんだ。どちらもベテランらしいコース選定だ。





④分岐

TX3が近距離入感する。西側の階段の上方向だ。ここまで登ってきたので、ダッシュをする力がない。この道はゴールへと降りていく道。しかし降り始めるところからゴール400m圏内に入るので、ゲットするなら今ゲットしておかねばならない。

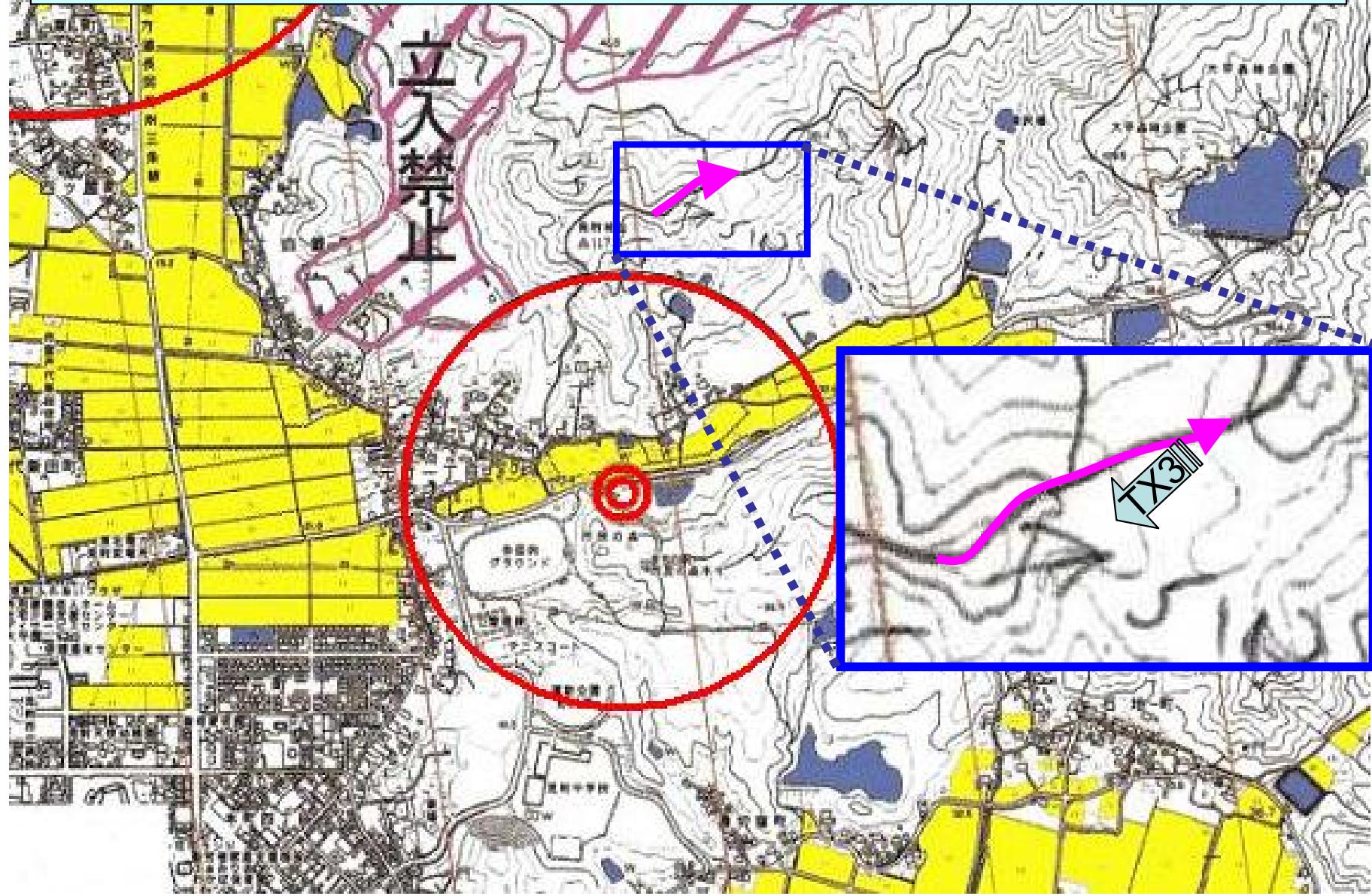


⑤引き返す

近距離なので、目視探索しながらゆっくりと進む。ゴール400m手前でTX3が鳴く。弱い、そして逆方向。えっ通り過ぎた？もどる途中で黄色の〇さんとすれ違う。すぐに先ほどの分岐までできてしまった。うーん。

⑥反対方向の山の上

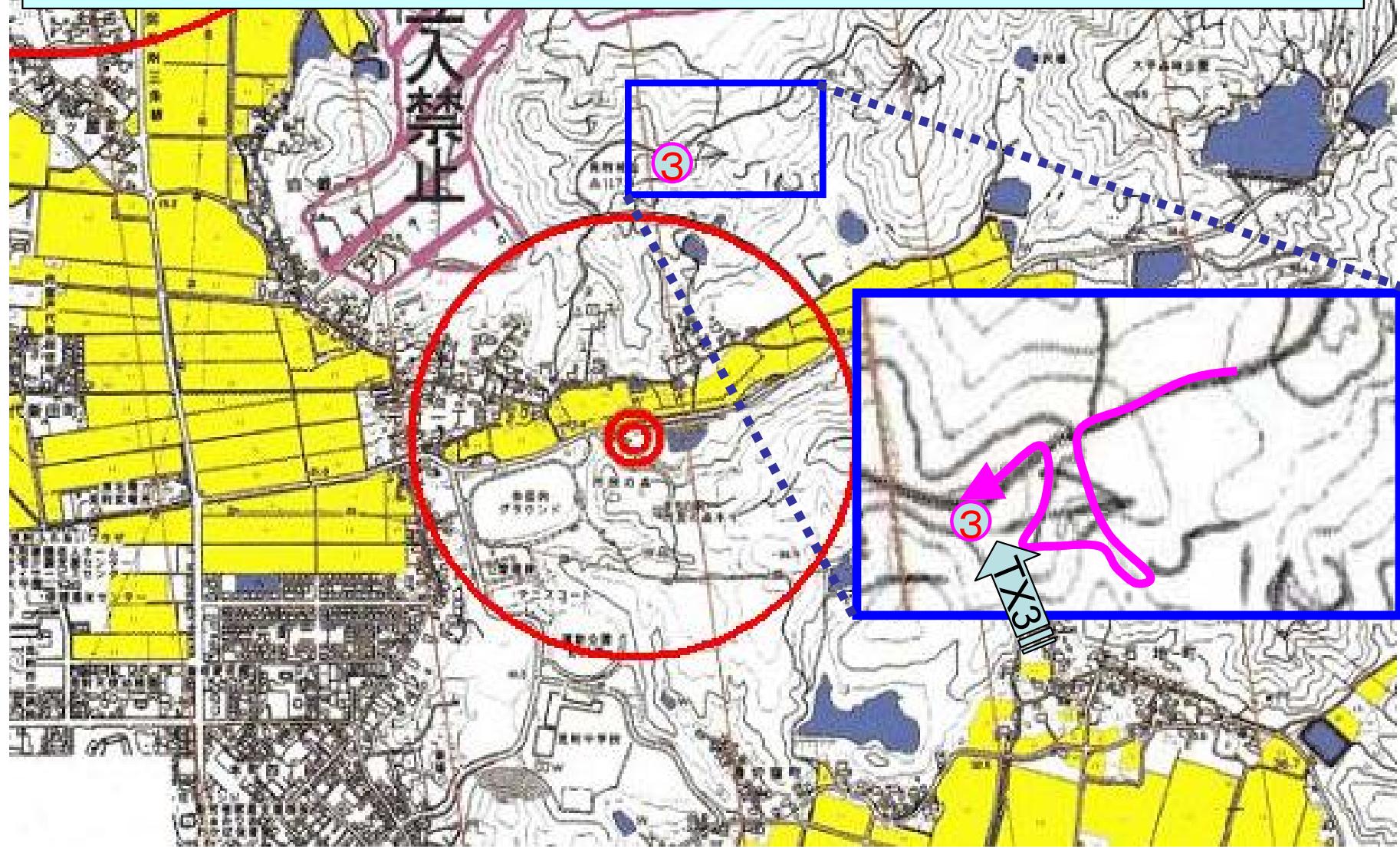
分岐に降り、反対方向の山(分岐の東側)に登る。最初に分岐で西側の山とでたのは、反射波を見ていた可能性があるということだ。反対側の山に登りTX3をまつ。TX3が鳴いた。今度は慎重に方探。やはり分岐西側の山。それも少し南側。





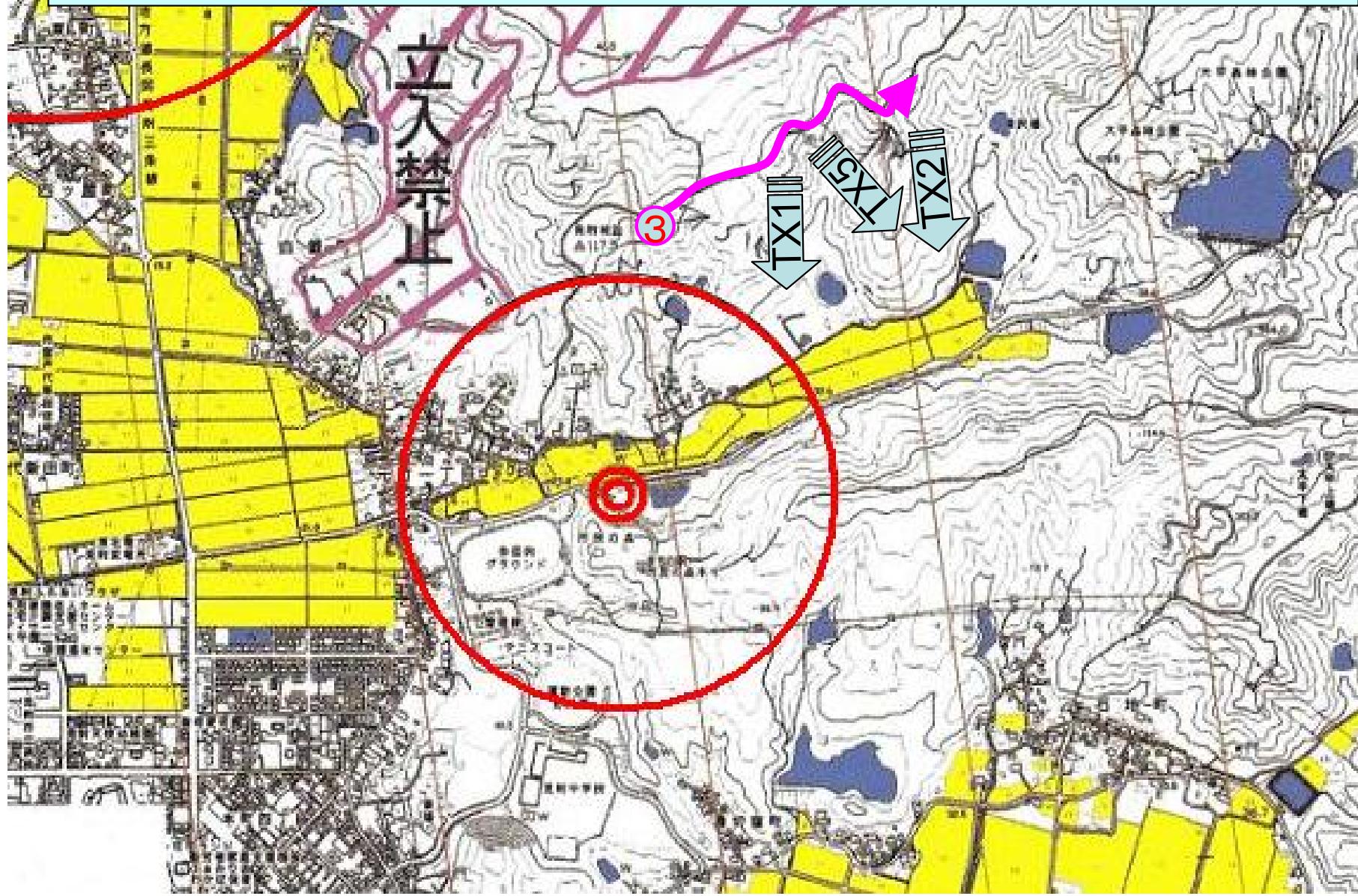
⑦TX3

西側の山に登らず、山に沿って南へ行き目視探索。藪を除くと崖なので、ここにはないと判断。下る道があったので少しうまってみる。TX3が鳴く。先ほど通った尾根道方向だ。大体の場所をつかみ、尾根道まで上がり、藪を除きながら尾根道を西へ。満足げな顔をした黄色の〇さんとすれ違う。やはり近い。しばらく進んで、TX3ゲット



⑧東へ向かう

スタートして約1時間使ってしまった。他のTXも遠そうだし、今回は散々な成績になることを覚悟。尾根道を東に向かいながら、TX1,2,5が南方向にあることがわかる。ゴールのある谷部分ならばゲットできるが、一山向こうにあったならば、今日は無理だ。

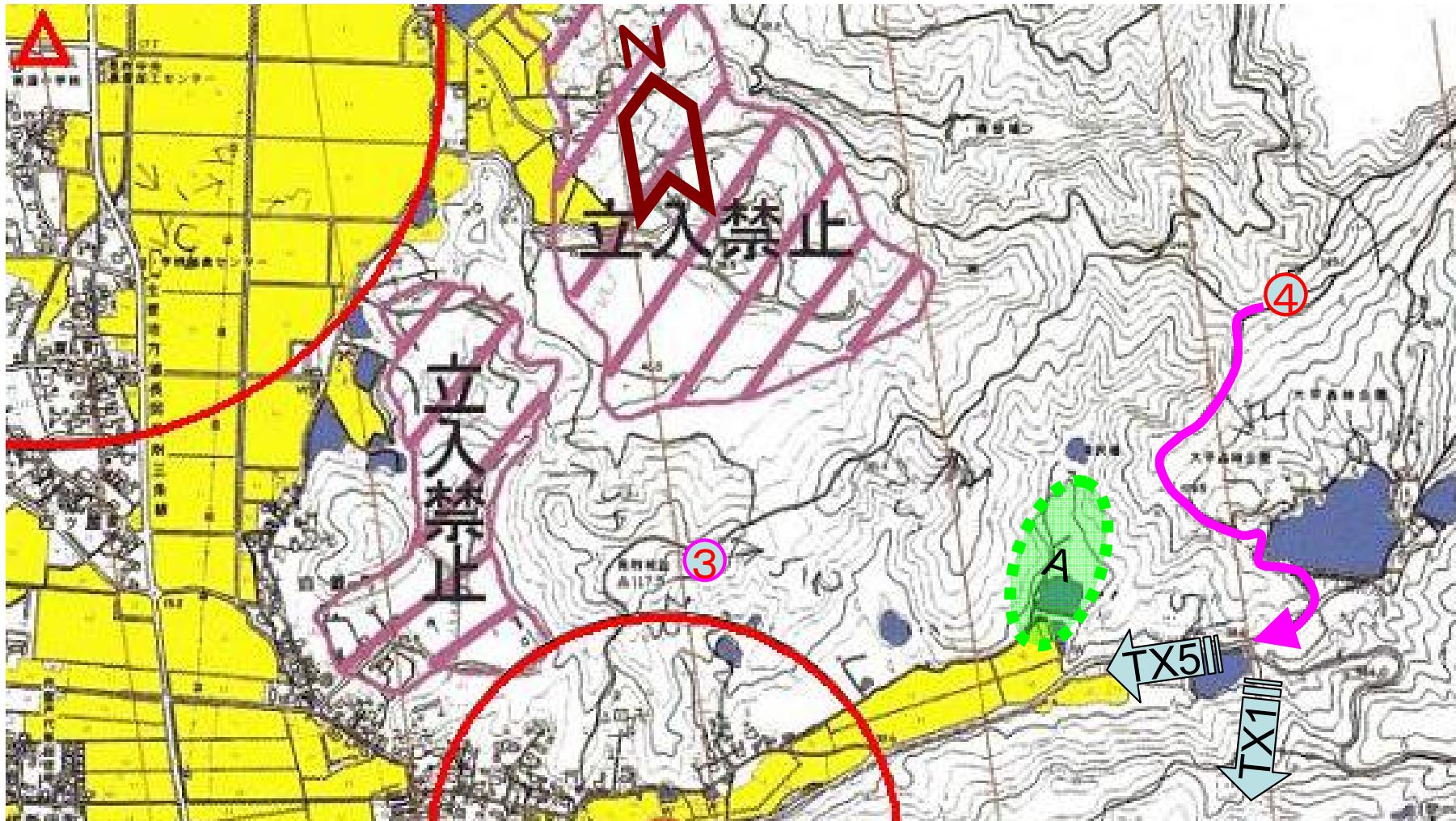




⑨ TX4

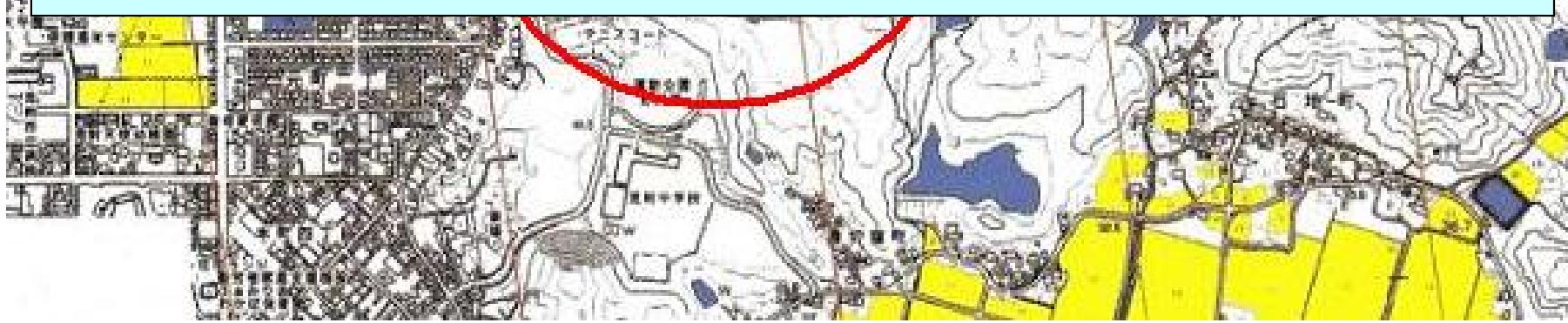
見晴台に出る直前でTX4が鳴く。結構強い。急いで見晴台にでる。東側の坂を下っていったほうだ。また登らなければならないので下るのを躊躇するが、「ここで行かないでどうする！」と自分に言い聞かせ、早足で階段を下りる。Y字分岐に来たところで停波。

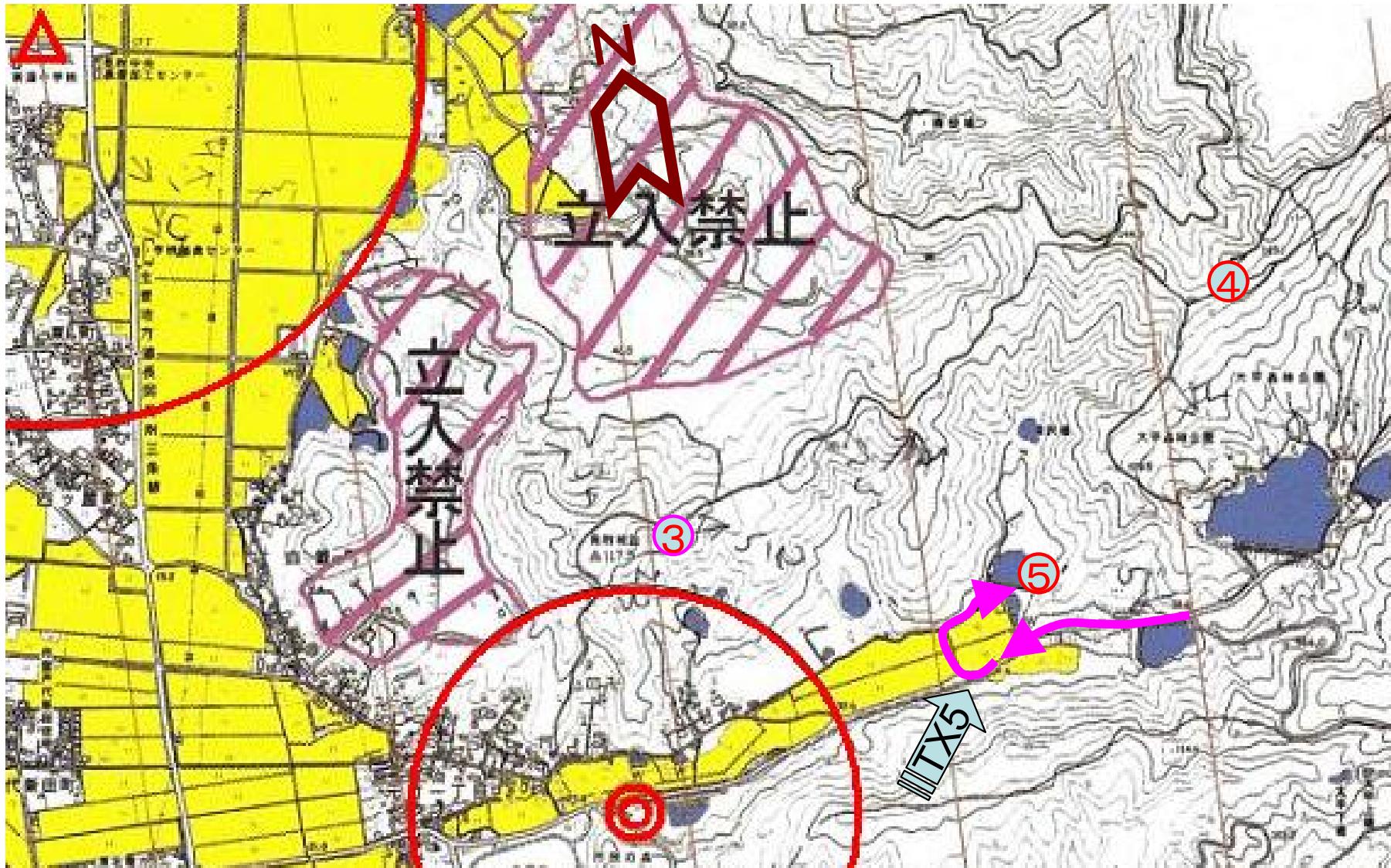
「どっちか見極めておけばよかった」と思った瞬間に、アンテナを発見。TX4ゲット。



⑩最後の分岐

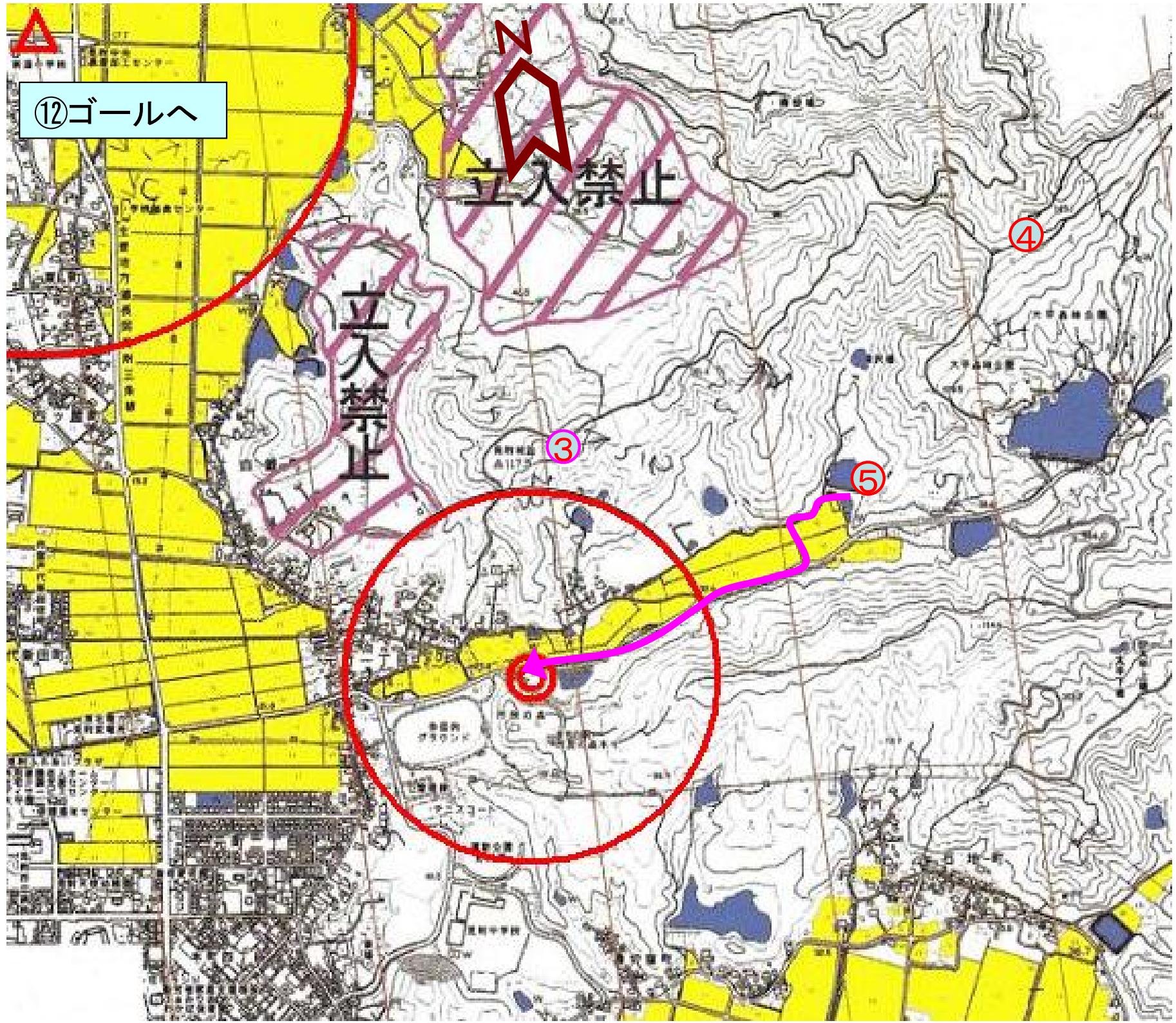
南へ行く道の分岐でTX1とTX5を聞く。TX1は山の南側で非常に弱く、今回は行けない。TX5はゴール方向だが弱い。Aの谷戸の可能性が高い。



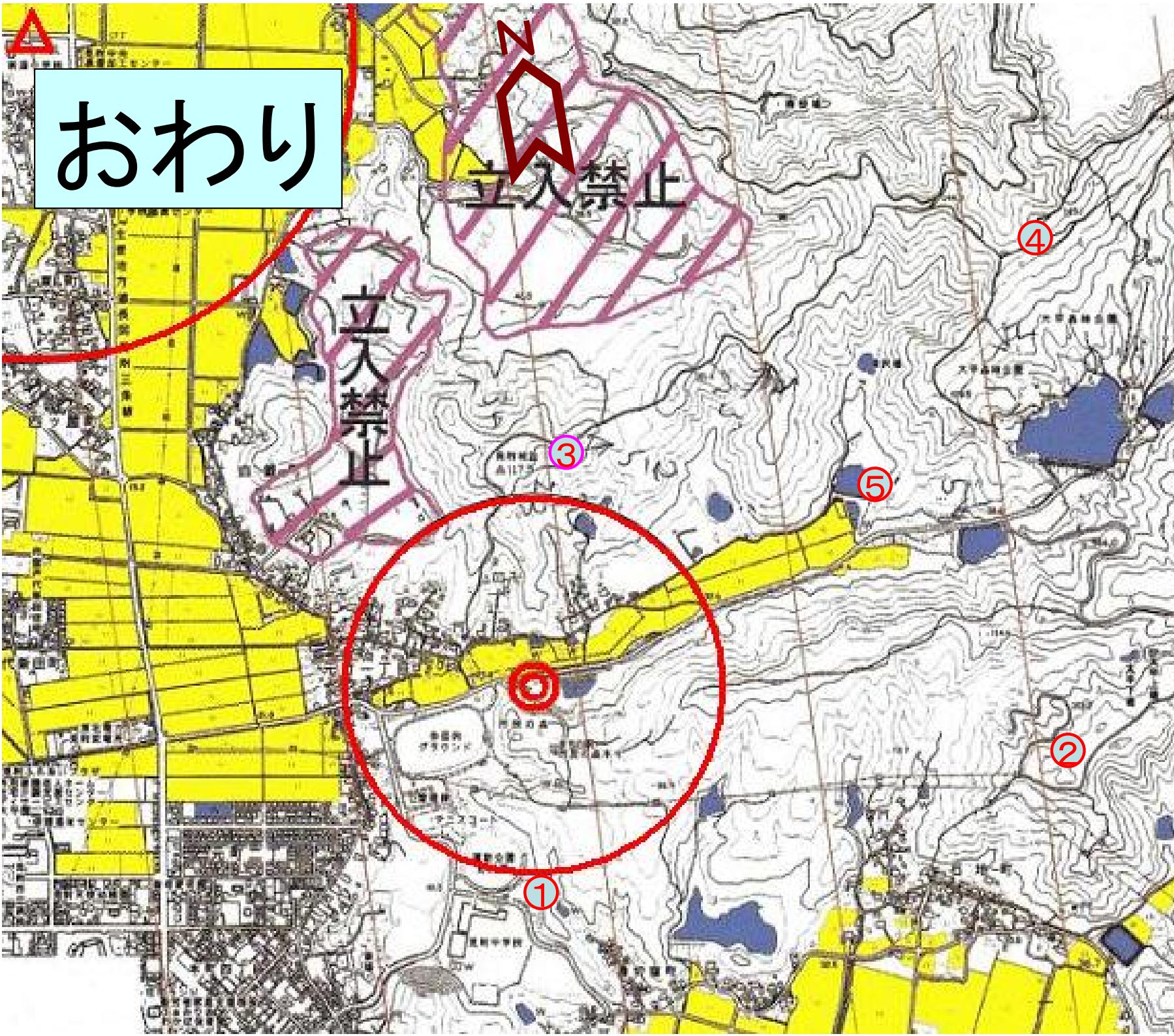


⑪ TX5

Aの谷戸が見えるところまでがんばって進み、TX5を聞く。やっぱりそうだ。
谷戸に入っていくと、残念ながら、前方の人たちがゲットしている様子を目撃してしまった。TX5ゲット。



⑫ゴールへ



反省

- ◇なんといっても最初のTX3で行ったりきたりをしてしまったのが敗因。方探にしても微妙にズれているが原因は不明。
- ◇受信機の電池がまだ大丈夫か、常にそれを気にしての探索であった。新品に入れ替えなかつた場合の安心方法を考えたい。
- ◇今回の設定は評価が高いようだ。特にTX1と2。しかしその2つに行っていない自分がとても残念。